



平成25年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年11月1日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 ニコン

コード番号 7731 URL <http://www.nikon.co.jp>

代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 木村 真琴

問合せ先責任者 (役職名) 広報・IR部ゼネラルマネージャー (氏名) 羽鳥 正之

四半期報告書提出予定日 平成24年11月1日

配当支払開始予定日

TEL 03-3216-1032

平成24年12月3日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (マスコミ、アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第2四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第2四半期	497,243	2.2	37,103	△39.3	39,524	△39.3	32,022	△36.5
24年3月期第2四半期	486,309	22.2	61,173	303.2	65,153	265.7	50,437	374.1

(注)包括利益 25年3月期第2四半期 20,634百万円 (△43.4%) 24年3月期第2四半期 36,485百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円銭	円銭
25年3月期第2四半期	80.75	80.61
24年3月期第2四半期	127.21	127.09

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率
	百万円	%	百万円	%	%
25年3月期第2四半期	872,006		445,444		51.0
24年3月期	860,230		433,616		50.3

(参考)自己資本 25年3月期第2四半期 444,742百万円 24年3月期 433,011百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭
24年3月期	—	17.00	—	21.00	38.00
25年3月期	—	19.00	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	22.00	41.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
通期	1,010,000	9.9	72,000	△10.1	75,000	△16.1	60,000	1.2	151.30

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
 新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 有
 - ④ 修正再表示 : 無

(注) 第1四半期より減価償却方法の変更を行っており、「会計方針の変更を会計上の見積りの変更と区分することが困難な場合」に該当しております。詳細は、添付資料5ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項」(2)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

25年3月期2Q	400,878,921 株	24年3月期	400,878,921 株
25年3月期2Q	4,312,495 株	24年3月期	4,342,128 株
25年3月期2Q	396,553,335 株	24年3月期2Q	396,490,061 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外ですが、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続を実施しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の実績等は、業績の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	4
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	5
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	5
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	5
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	5
3. 四半期連結財務諸表	6
(1) 四半期連結貸借対照表	6
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	10
(4) 継続企業の前提に関する注記	11
(5) セグメント情報	11
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	12
4. 参考資料	13

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間の経済状況は、欧州債務危機の深刻化の影響を受け、米国及び欧州経済が低迷するなか、アジア経済も拡大が鈍化しました。また、わが国経済は世界経済の景気減速に加え、円高の影響もあり非常に厳しい状況となりました。

事業別では、精機事業においては、半導体・液晶関連ともにメーカー各社の設備投資が冷え込み市場が縮小しました。映像事業においては、コンパクトデジタルカメラ市場は縮小しましたが、レンズ交換式デジタルカメラ市場は引き続き拡大基調にありました。インストルメント事業においては、バイオサイエンス関連は各国公共预算の執行延期により、また、産業機器関連は情報機器端末関連は堅調に推移しましたが、設備投資意欲の低下により、いずれも厳しい状況が続きました。

こうした状況の下、当社グループは、技術力で明確に差別化された競争力のある新製品の継続的な市場投入に加え、生産リードタイムの短縮、コストダウンの推進などにより既存事業の事業拡大と収益性向上を図るとともに、ニコンブランドを一層拡がりのあるものとするため、ニコンのコア技術を活かせる健康・医療分野を新事業の対象として育成に取り組むなど、事業強化とポートフォリオの改善に努めました。

また、マーケティング、設計、製造、販売、サービスなどの徹底的な改革、グローバルに活躍できる人材の育成、調達・物流のグループ全体での最適化などにより、全社的な事業機能の強化とプロセス改革に取り組むとともに、災害をはじめとする様々なリスクの影響を最小限とするためにグローバル規模でのリスク管理体制の見直し・強化に注力しました。

この結果、第2四半期連結累計期間の業績は、売上高は4,972億43百万円、前年同期比109億34百万円（2.2%）の増加、営業利益は371億3百万円、前年同期比240億70百万円（39.3%）の減少、経常利益は395億24百万円、前年同期比256億29百万円（39.3%）の減少、四半期純利益は320億22百万円、前年同期比184億14百万円（36.5%）の減少となりました。

セグメント情報は次のとおりです。

① 精機事業

当事業関連市況は、半導体・液晶関連分野におけるメーカー各社の設備投資が冷え込み、特に半導体関連は厳しい事業環境となりました。

このような状況の下、半導体露光装置分野では、ダブルパターンニング対応のArF液浸スキャナー「NSR-S620D」や、精度や生産性をさらに向上させた最新型の「NSR-S621D」などの拡販に努めました。

液晶露光装置分野では、従来機種より生産性と解像度を向上させた「FX-66S」を中心に高精細・中小型液晶ディスプレイに最適な装置の販売に注力しました。

また、事業全体を通じて引き続き工期短縮やコスト削減など、収益構造の改善にも取り組みました。

しかしながら、市況の悪化による影響を受け、当事業の売上高は804億29百万円、前年同期

比35.6%の減少、営業利益は72億12百万円、前年同期比69.0%の減少となりました。

② 映像事業

当事業関連市況のうち、コンパクトデジタルカメラ市場は縮小しましたが、レンズ交換式デジタルカメラ市場は拡大基調が継続しました。

このような状況の下、レンズ交換式デジタルカメラにおいては、デジタル一眼レフカメラは好調な販売を継続し、レンズ交換式アドバンスカメラ「Nikon 1」も引き続き堅調に推移しました。

コンパクトデジタルカメラは、光学42倍の超高倍率ズームモデル「COOLPIX P510」や薄型光学18倍ズームの高倍率モデル「COOLPIX S9300」などの販売が好調に推移し、市場が縮小するなか前年同期の販売数量を上回りました。

交換レンズは、レンズ交換式デジタルカメラの販売好調に伴い、特に高価格帯レンズの販売数量を伸ばしました。

これらの結果、レンズ交換式デジタルカメラ、コンパクトデジタルカメラ及び交換レンズは上半期としてそれぞれ過去最高の販売数量を更新し、当事業の売上高は半期として過去最高となる3,810億71百万円、前年同期比17.4%の増加となりましたが、為替の影響等により、営業利益は418億7百万円、前年同期比11.8%の減少となりました。

③ インストルメンツ事業

当事業関連市況のうち、バイオサイエンス関連市況では公共予算縮小・遅延の影響を受け厳しい環境となり、産業機器関連市況ではスマートフォンなどの情報機器端末関連は堅調に推移しましたが、半導体・電子部品関連はメーカー各社の設備投資抑制の影響を受けました。

このような状況の下、バイオサイエンス事業では、研究用倒立顕微鏡など一般顕微鏡を中心に販売を伸ばし、市場が縮小するなかシェアを拡大しました。産業機器事業では、半導体・電子部品関連の販売は減少しましたが、情報機器端末関連は測定機などを中心に拡販に努めました。

これらの結果、当事業の売上高は237億35百万円、前年同期比3.5%の減少、営業損失は29億77百万円（前年同期は23億70百万円の営業損失）となりました。

④ その他の事業

カスタムプロダクツ事業では、固体レーザーと光学部品、ガラス事業では、液晶フォトマスク基板などの拡販にそれぞれ努めました。

この結果、これら事業の売上高は120億8百万円、前年同期比2.7%の減少、営業利益は15億83百万円、前年同期比44.7%の増加となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第2四半期連結会計期間末における総資産の残高は、8,720億6百万円となり、前連結会計年度末に比べて117億75百万円増加しました。これは、現金及び預金が133億42百万円、受取手形及び売掛金が134億30百万円、未収入金が143億14百万円、それぞれ減少したものの、たな卸資産が420億7百万円増加したこと及び有形固定資産が146億19百万円増加したことが主な要因です。

当第2四半期連結会計期間末における負債の残高は、4,265億61百万円となり、前連結会計年度末に比べて51百万円減少しました。これは、支払手形及び買掛金が194億円増加したものの、未払法人税等が56億39百万円減少したこと及び前受金が179億99百万円減少したことが主な要因です。

当第2四半期連結会計期間末における純資産の残高は、4,454億44百万円となり、前連結会計年度末に比べて118億27百万円増加しました。これは、円高の進展に伴い為替換算調整勘定のマイナス額が89億16百万円増加したものの、四半期純利益の計上により利益剰余金が230億28百万円増加したことが主な要因です。

当第2四半期連結累計期間の営業活動によるキャッシュ・フローは、346億73百万円の収入（前年同期は263億38百万円の収入）となりました。これは、たな卸資産の増加467億円があったものの、税金等調整前四半期純利益を456億57百万円計上したこと及び仕入債務の増加200億39百万円が主な要因です。

投資活動によるキャッシュ・フローは、352億73百万円の支出（前年同期は209億83百万円の支出）となりました。これは、有形固定資産の取得による支出354億24百万円が主な要因です。

財務活動によるキャッシュ・フローは、94億14百万円の支出（前年同期は69億49百万円の支出）となりました。これは、配当金の支払83億14百万円が主な要因です。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

今後につきましては、映像事業では、競争が一層激化するなど厳しい市況が予想されますが、市場で好評を得ている新製品を中心としたレンズ交換式デジタルカメラの販売数量の増加に伴い、収益は堅調に推移するものと見込んでおります。

一方、精機事業及びインストルメンツ事業では、市場環境の不透明さが増してきており、特に半導体関連分野での設備投資の落ち込みが顕著となってきたことから、いずれも厳しい状況が予想されます。当社としましては、市況の悪化に対し、更なる収益構造の改善を図って参ります。

これら事業の前提を踏まえ、連結業績予想につきましては、平成24年8月8日に公表した予想を下記のとおり修正いたします。

* 第3四半期以降の為替レートにつきましては、1米ドル80円、1ユーロ100円を前提としております。

平成25年3月期通期連結業績予想数値の修正（平成24年4月1日～平成25年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想（A）	1,020,000	85,000	90,000	60,000	151.31
今回修正予想（B）	1,010,000	72,000	75,000	60,000	151.30
増減額（B－A）	△10,000	△13,000	△15,000	—	—
増減率（%）	△1.0	△15.3	△16.7	—	—

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
(減価償却方法の変更)

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。なお、連結財務諸表に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	132,404	119,061
受取手形及び売掛金	137,533	124,102
商品及び製品	118,899	148,678
仕掛品	112,143	124,808
原材料及び貯蔵品	31,991	31,555
その他	81,171	69,261
貸倒引当金	△4,667	△4,389
流動資産合計	609,474	613,078
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	37,807	42,280
機械装置及び運搬具（純額）	35,200	49,967
土地	14,609	14,556
建設仮勘定	23,809	16,828
その他（純額）	19,517	21,929
有形固定資産合計	130,943	145,563
無形固定資産		
のれん	5,157	4,799
その他	27,927	27,442
無形固定資産合計	33,085	32,241
投資その他の資産		
投資有価証券	55,355	49,953
その他	31,578	31,362
貸倒引当金	△207	△193
投資その他の資産合計	86,727	81,122
固定資産合計	250,755	258,927
資産合計	860,230	872,006

（単位：百万円）

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	155,338	174,738
短期借入金	18,350	18,546
未払法人税等	15,076	9,436
製品保証引当金	7,594	7,598
その他	145,650	132,310
流動負債合計	342,009	342,631
固定負債		
社債	40,000	40,000
長期借入金	22,900	22,900
退職給付引当金	3,700	3,265
資産除去債務	2,365	2,501
その他	15,638	15,263
固定負債合計	84,604	83,930
負債合計	426,613	426,561
純資産の部		
株主資本		
資本金	65,475	65,475
資本剰余金	80,711	80,711
利益剰余金	319,823	342,851
自己株式	△12,992	△12,903
株主資本合計	453,017	476,135
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,061	△946
繰延ヘッジ損益	△1,592	△56
為替換算調整勘定	△21,474	△30,391
その他の包括利益累計額合計	△20,005	△31,393
新株予約権	604	702
純資産合計	433,616	445,444
負債純資産合計	860,230	872,006

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)
売上高	486,309	497,243
売上原価	291,337	313,126
売上総利益	194,971	184,116
販売費及び一般管理費	133,798	147,013
営業利益	61,173	37,103
営業外収益		
受取利息	397	382
受取配当金	723	955
為替差益	2,074	18
持分法による投資利益	357	572
その他	1,765	1,571
営業外収益合計	5,317	3,500
営業外費用		
支払利息	536	513
その他	801	566
営業外費用合計	1,337	1,080
経常利益	65,153	39,524
特別利益		
固定資産売却益	66	116
投資有価証券売却益	17	5,132
受取保険金	—	1,539
特別利益合計	84	6,788
特別損失		
固定資産除却損	95	—
固定資産売却損	0	10
減損損失	—	409
投資有価証券売却損	0	0
投資有価証券評価損	127	233
特別損失合計	223	654
税金等調整前四半期純利益	65,014	45,657
法人税、住民税及び事業税	14,577	13,635
少数株主損益調整前四半期純利益	50,437	32,022
四半期純利益	50,437	32,022

四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	50,437	32,022
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△4,790	△4,008
繰延ヘッジ損益	2,463	1,536
為替換算調整勘定	△12,363	△8,916
持分法適用会社に対する持分相当額	739	0
その他の包括利益合計	△13,951	△11,387
四半期包括利益	36,485	20,634
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	36,485	20,634

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	65,014	45,657
減価償却費	15,604	16,705
減損損失	—	409
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△2,275	△28
製品保証引当金の増減額 (△は減少)	588	266
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	△10,448	△333
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	△606	—
受取利息及び受取配当金	△1,121	△1,337
持分法による投資損益 (△は益)	△357	△572
支払利息	536	513
固定資産売却損益 (△は益)	△65	△105
固定資産除却損	95	—
投資有価証券売却損益 (△は益)	△17	△5,132
投資有価証券評価損益 (△は益)	127	233
売上債権の増減額 (△は増加)	△3,408	9,448
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△36,166	△46,700
仕入債務の増減額 (△は減少)	11,222	20,039
前受金の増減額 (△は減少)	△7,321	△17,048
未払費用の増減額 (△は減少)	6,082	11,606
その他	△3,038	18,636
小計	34,443	52,258
利息及び配当金の受取額	1,116	1,504
利息の支払額	△535	△564
法人税等の支払額又は還付額 (△は支払)	△8,686	△18,525
営業活動によるキャッシュ・フロー	26,338	34,673
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△13,514	△35,424
有形固定資産の売却による収入	639	629
投資有価証券の取得による支出	△789	△202
投資有価証券の売却による収入	42	4,498
貸付金の増減額 (△は増加) (純額)	△779	△243
その他	△6,582	△4,531
投資活動によるキャッシュ・フロー	△20,983	△35,273
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△1,301	97
長期借入れによる収入	2,900	—
長期借入金の返済による支出	△1,760	—
配当金の支払額	△5,542	△8,314
その他	△1,244	△1,197
財務活動によるキャッシュ・フロー	△6,949	△9,414
現金及び現金同等物に係る換算差額	△5,792	△3,736
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△7,387	△13,751
現金及び現金同等物の期首残高	181,061	131,711
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	536	429
現金及び現金同等物の四半期末残高	174,210	118,390

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

前第2四半期連結累計期間（自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	精機事業	映像事業	インストル メンツ事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	124,816	324,546	24,602	473,965	12,343	486,309	—	486,309
セグメント間の内部売上 高又は振替高	442	712	895	2,049	12,351	14,400	(14,400)	—
計	125,258	325,258	25,497	476,014	24,695	500,710	(14,400)	486,309
セグメント利益 又は損失 (△)	23,269	47,417	△2,370	68,316	1,094	69,410	(8,237)	61,173

(注)1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ガラス事業、カスタムプロダクツ事業等を含んでおります。

(注)2 セグメント利益又は損失 (△) の調整額には、セグメント間取引消去567百万円及び全社費用△8,804百万円が含まれております。

(注)3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当第2四半期連結累計期間（自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント				その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	精機事業	映像事業	インストル メンツ事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	80,429	381,071	23,735	485,235	12,008	497,243	—	497,243
セグメント間の内部売上 高又は振替高	511	388	475	1,375	20,338	21,713	(21,713)	—
計	80,940	381,459	24,210	486,610	32,346	518,957	(21,713)	497,243
セグメント利益 又は損失（△）	7,212	41,807	△2,977	46,042	1,583	47,625	(10,521)	37,103

(注)1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ガラス事業、カスタムプロダクツ事業等を含んでおります。

(注)2 セグメント利益又は損失（△）の調整額には、セグメント間取引消去140百万円及び全社費用△10,662百万円が含まれております。

(注)3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

- (6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。

4. 参考資料

(比較第2四半期連結貸借対照表)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期 連結会計期間 (平成24年9月30日)	増減
資産の部			
流動資産			
現金及び預金	132,404	119,061	△13,342
受取手形及び売掛金	137,533	124,102	△13,430
商品及び製品	118,899	148,678	29,778
仕掛品	112,143	124,808	12,665
原材料及び貯蔵品	31,991	31,555	△435
その他	81,171	69,261	△11,909
貸倒引当金	△4,667	△4,389	278
流動資産合計	609,474	613,078	3,603
固定資産			
有形固定資産			
建物及び構築物（純額）	37,807	42,280	4,473
機械装置及び運搬具（純額）	35,200	49,967	14,767
土地	14,609	14,556	△52
建設仮勘定	23,809	16,828	△6,980
その他（純額）	19,517	21,929	2,412
有形固定資産合計	130,943	145,563	14,619
無形固定資産			
のれん	5,157	4,799	△357
その他	27,927	27,442	△485
無形固定資産合計	33,085	32,241	△843
投資その他の資産			
投資有価証券	55,355	49,953	△5,402
その他	31,578	31,362	△215
貸倒引当金	△207	△193	13
投資その他の資産合計	86,727	81,122	△5,604
固定資産合計	250,755	258,927	8,171
資産合計	860,230	872,006	11,775

（単位：百万円）

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期 連結会計期間 (平成24年9月30日)	増減
負債の部			
流動負債			
支払手形及び買掛金	155,338	174,738	19,400
短期借入金	18,350	18,546	196
未払法人税等	15,076	9,436	△5,639
製品保証引当金	7,594	7,598	3
その他	145,650	132,310	△13,339
流動負債合計	342,009	342,631	621
固定負債			
社債	40,000	40,000	—
長期借入金	22,900	22,900	—
退職給付引当金	3,700	3,265	△434
資産除去債務	2,365	2,501	136
その他	15,638	15,263	△375
固定負債合計	84,604	83,930	△673
負債合計	426,613	426,561	△51
純資産の部			
株主資本			
資本金	65,475	65,475	—
資本剰余金	80,711	80,711	—
利益剰余金	319,823	342,851	23,028
自己株式	△12,992	△12,903	89
株主資本合計	453,017	476,135	23,117
その他の包括利益累計額			
その他有価証券評価差額金	3,061	△946	△4,007
繰延ヘッジ損益	△1,592	△56	1,536
為替換算調整勘定	△21,474	△30,391	△8,916
その他の包括利益累計額合計	△20,005	△31,393	△11,387
新株予約権	604	702	97
純資産合計	433,616	445,444	11,827
負債純資産合計	860,230	872,006	11,775

「参考資料」

(比較第2四半期連結損益計算書)

	前第2四半期 連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)		当第2四半期 連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)		増 減 金額 (百万円)
	金額 (百万円)	百分比	金額 (百万円)	百分比	
		%		%	
売上高	486,309	100.0	497,243	100.0	10,934
売上原価	291,337	59.9	313,126	63.0	21,789
売上総利益	194,971	40.1	184,116	37.0	△10,855
販売費及び一般管理費	133,798	27.5	147,013	29.5	13,214
営業利益	61,173	12.6	37,103	7.5	△24,070
営業外収益					
受取利息	397		382		△15
受取配当金	723		955		232
為替差益	2,074		18		△2,055
持分法による投資利益	357		572		215
その他	1,765		1,571		△193
営業外収益合計	5,317	1.1	3,500	0.6	△1,817
営業外費用					
支払利息	536		513		△22
その他	801		566		△234
営業外費用合計	1,337	0.3	1,080	0.2	△257
経常利益	65,153	13.4	39,524	7.9	△25,629
特別利益					
固定資産売却益	66		116		49
投資有価証券売却益	17		5,132		5,114
受取保険金	—		1,539		1,539
特別利益合計	84	0.0	6,788	1.4	6,703
特別損失					
固定資産除却損	95		—		△95
固定資産売却損	0		10		9
減損損失	—		409		409
投資有価証券売却損	0		0		0
投資有価証券評価損	127		233		106
特別損失合計	223	0.0	654	0.1	430
税金等調整前四半期純利益	65,014	13.4	45,657	9.2	△19,356
法人税、住民税及び事業税	14,577		13,635		△941
少数株主損益調整前四半期純利益	50,437	10.4	32,022	6.4	△18,414
四半期純利益	50,437	10.4	32,022	6.4	△18,414